

2022年度 全日空商事グループ連結業績ハイライト

2022年度 連結決算概要

→ 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科 目	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)	科 目	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資 産 の 部			負 債 の 部		
流 動 資 産	39,555	44,364	流 動 負 債	21,933	24,582
現 金 及 び 預 金	2,699	2,937	支 払 手 形 及 び 買 掛 金	8,352	10,211
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	7,376	9,129	1 年 内 返 済 予 定 の 長 期 借 入 金	260	260
未 収 金	3,271	4,775	リ ー ス 債 務	1,750	1,523
リ ー ス 投 資 資 産	6,780	6,480	未 払 金	7,953	8,982
商 品 及 び 製 品	7,419	7,448	未 払 法 人 税 等	428	387
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	211	236	賞 与 引 当 金	220	325
短 期 貸 付 金	6,605	8,833	そ の 他	2,968	2,893
そ の 他	4,962	4,648			
貸 倒 引 当 金	△ 48	△ 78	固 定 負 債	7,386	8,205
			長 期 借 入 金	260	-
固 定 資 産	21,029	22,981	リ ー ス 債 務	3,073	3,842
有 形 固 定 資 産	5,649	6,563	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	225	211
建 物 及 び 構 築 物	2,185	2,031	退 職 給 付 に 係 る 負 債	2,483	2,551
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	397	607	そ の 他	1,344	1,600
工 具 、 器 具 及 び 備 品	644	662			
土 地	2,171	2,188	負 債 合 計	29,319	32,788
建 設 仮 勘 定	2	9			
そ の 他	248	1,064	純 資 産 の 部		
無 形 固 定 資 産	1,213	1,281	株 主 資 本	27,132	29,629
の れ ん	349	236	資 本 金	1,000	1,000
ソ フ ト ウ ェ ア	704	486	資 本 剰 余 金	26	26
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定	100	506	利 益 剰 余 金	26,105	28,602
そ の 他	58	51	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	3,852	4,614
投 資 そ の 他 の 資 産	14,166	15,135	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	3,184	3,420
投 資 有 価 証 券	9,036	9,386	繰 延 ハ ッ ジ 損 益	393	△ 24
長 期 貸 付 金	359	347	為 替 換 算 調 整 勘 定	353	849
繰 延 税 金 資 産	2,666	2,866	退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	△ 79	369
退 職 給 付 に 係 る 資 産	268	924	非 支 配 株 主 持 分	280	312
そ の 他	2,202	2,192			
貸 倒 引 当 金	△ 367	△ 580	純 資 産 合 計	31,265	34,557
資 産 合 計	60,585	67,345	負 債 ・ 純 資 産 合 計	60,585	67,345

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2022年度 連結決算概要

→ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	83,128	106,066
売上原価	63,435	80,829
売上総利益	19,693	25,236
販売費及び一般管理費	19,195	21,814
営業利益又は損失(△)	498	3,422
営業外収益		
受取利息	4	18
受取配当金	82	172
持分法による投資利益	233	-
為替差益	77	365
雇用調整助成金	564	88
その他の	130	69
営業外収益合計	1,093	714
営業外費用		
支払利息	23	17
固定資産除却損	6	-
その他の	87	291
営業外費用合計	117	310
経常利益	1,474	3,826
特別利益		
特別利益合計	-	-
特別損失		
投資有価証券評価損	0	96
減損損失	169	78
その他の	638	291
特別損失合計	808	468
税金等調整前当期純利益又は損失(△)	665	3,358
法人税、住民税及び事業税	1,067	921
法人税等調整額	△ 825	△ 148
法人税等合計	242	772
当期純利益	423	2,585
非支配株主に帰属する当期純利益又は損失	57	46
親会社株主に帰属する当期純利益又は損失	365	2,539

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- 当該事業年度における我が国の経済は、新型コロナウイルスによる感染が続く中、経済活動の正常化が図られましたが、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する経済制裁の影響等による物価上昇が個人消費の回復を遅らせました。このような状況下、全日空商事グループは、ANAグループの多角化事業を担う商社グループとして「社会、お客様のニーズを捉えたマーケットインの発想を持ち、新たな分野にもスピード感を持って進出することで事業の多軸化・収益の複層化を実現する」という基本方針のもと、自社の強みを最大限に活用した事業拡大や新規事業領域への挑戦等による収入拡大に努めてまいりました。
- 事業概況と致しましては、電子事業において、需要が旺盛な省エネ関連、EV向け関連製品の販売拡大や中国への原材料販売、米国市場の開拓といった「市場・商品・サービスの多角化」が功を奏し3年連続で過去最高益を記録しました。また、航空機部品事業においては、海外拠点と連携し市況回復の早い欧米市場における需要増を着実に取り込むことで収益を確保しました。ANAフーズにおいては生鮮バナナ事業において海上運賃の値上げ等によるコスト増加により収益性が悪化したものの、値上げの実施や現地での生産調整等により改善を図り当年度もグループ内の収益の柱として利益を確保しました。（上記事業営業利益実績計：3,048百万円/対前年：+893百万円）
- また、空港売店事業(ANAFESTA)においては国内線旅客が回復する中、店舗利用需要に応じた人員配置を行い着実に収益を確保するとともに、不採算店舗の撤退等にも取り組み、前年から大幅に利益を改善し2018年度以来の黒字となりました。空港免税事業(ADF)においては、外部出向を継続するとともに、下期以降の入国制限緩和にあわせ順次店舗の営業再開や営業日数の変更を行うことで着実に需要を取り込み、前年から大きく収益を改善させました。（空港免税・空港売店事業営業利益実績計：▲42百万円/対前年：+2,475百万円）
- グループ全体としては、連結営業利益で3,422百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は2,539百万円となりました。

➔ 連結経営成績

単位：百万円

	2021年度	2022年度	増減
売上高	83,128	106,060	+22,932
営業利益	498	3,422	+2,924
経常利益	1,474	3,826	+2,352
親会社株主に帰属する 当期純利益	365	2,539	+2,174
EBITDA※	1,649	4,385	+2,736

※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

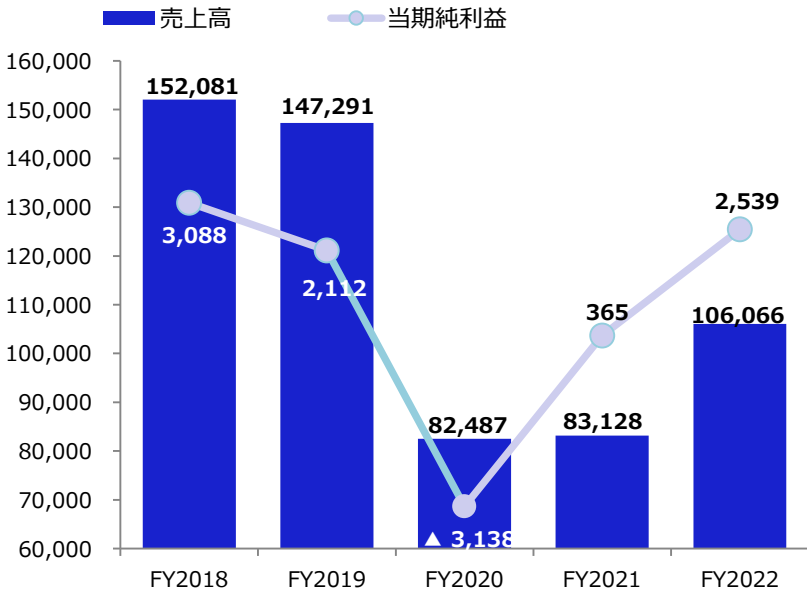
→ 主要財務数値

単位：百万円

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
売上高	152,081	147,291	82,487	83,128	106,066
営業利益	3,804	3,074	▲4,305	498	3,422
経常利益	4,927	3,654	▲2,682	1,474	3,826
親会社株主に帰属する当期純利益	3,088	2,112	▲3,138	365	2,539
総資産	68,935	64,759	60,656	60,585	67,345
純資産	31,185	31,063	29,871	31,265	34,557
自己資本比率(%)	45.0	47.8	49.2	51.6	51.3

→ 売上高・当期純利益推移

単位：百万円



→ 総資産・純資産推移

単位：百万円

